

平成25年度全国学力・学習状況調査（きめ細かい調査）の設計概要

- 対象学年(小6・中3)の全児童生徒を対象とした本体調査により、すべての市町村・学校等の状況を把握するとともに、
- 経年変化分析や経済的な面も含めた教育格差を把握するための調査等を新たに実施し、きめ細かい把握・分析を行う。

これによって、教育施策の成果と課題に関する検証改善、児童生徒に対する教育指導の改善等をきめ細かな形で行う。

(※「きめ細かい調査」は数年に一度継続的に実施)

すべての市町村・学校等の状況を把握・分析

本体調査（全数・一斉実施）

- 調査日：25年4月24日（水）予定
- 対象：小6、中3

教科に関する調査（国語、算数・数学）

- 地域（市町村・学校等）の状況の把握・分析（震災の影響を含む）

質問紙調査（児童生徒・学校）

質問紙を複数化し、項目を充実

- 無解答の理由等の把握・分析
- 学校外での状況の把握
- 指導方法の状況の把握

専門家による追加分析

- 家庭状況等と学力等の関係の分析
- 指導方法と学力等の関係の分析 など

追加調査による更にきめ細かい把握・分析

経年変化分析のための調査（抽出）

- 同一問題による厳密な経年変化分析
 - 実施時期：25年5月～6月の一定期間内で対象学校が可能な日時
 - 対象：本体調査を実施した児童生徒の一部
 - *小200校程度、中250校程度抽出
 - 内容：国語・算数（数学） ※非公開
 - *各学校は1教科のみ実施（小40分、中45分）

保護者アンケート調査（抽出）

- 家庭状況等の把握
 - 実施時期：25年4月末～5月頃
 - 対象：本体調査を実施した児童生徒の保護者の一部
 - *小450校程度、中400校程度抽出

教育委員会に対する調査（全数）

- 効果のある施策の把握
 - 実施時期：25年4月末～5月頃
 - 対象：都道府県・市町村教育委員会

きめ細かい把握・分析

<学力の把握・分析>

- 地域の状況の把握・分析
- 経年変化分析
- 無解答の理由等の把握・分析

<学力に影響を与える要因の把握・分析>

- 家庭状況等による教育格差と学力等の状況の把握・分析

<教育施策の検証等>

- 国・教育委員会における教育施策の検証等（少人数学級等）

<効果的な指導方法の把握・分析>

- 学校における効果的な指導方法の把握・分析